

平成30年の東北の外国人延べ宿泊者数は 過去最高の1,214,390人泊となった。

観光庁の宿泊旅行統計調査の平成30年1年間及び12月分(第2次速報値)がとりまとめられたことを受け、東北運輸局管内(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県)の集計結果を、以下のとおりとりまとめましたので、お知らせいたします。

1. 東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移

○平成30年1年間の東北運輸局管内の外国人延べ宿泊者数は1,214,390人泊となっており、前年(966,830人泊)と比較して26%増加した。震災前の平成22年比でも140%増となった。

○平成30年12月の東北運輸局管内の外国人延べ宿泊者数は93,180人泊となっており、前年同月(73,660人泊)と比較して27%増。震災前の平成22年同月比では215%増となった。

2. 東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数の推移

○平成30年1年間の市場別では香港、台湾、タイについて好調であり、前年(55,780人泊、396,750人泊、44,510人泊)と比較してそれぞれ30%増(72,470人泊)、28%増(506,140人泊)、41%増(62,720人泊)。

○平成30年12月の市場別では香港、台湾、タイについて好調となっており、前年同月(4,370人泊、27,330人泊、3,110人泊)と比較してそれぞれ75%増(7,660人泊)、30%増(35,530人泊)、62%増(5,050人泊)。

3. 東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数の推移

○平成30年1年間の県別では岩手県、宮城県が好調であり、前年(182,800人泊、251,590人泊)と比較してそれぞれ28%増(234,750人泊)、37%増(344,420人泊)。

○平成30年12月の県別では宮城県、福島県が好調であり、前年同月(20,940人泊、4,300人泊)と比較してそれぞれ47%増(30,870人泊)、82%増(7,820人泊)。

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値。

詳細につきましては、別添資料を参照願います。

その他、全国に関する調査結果等につきましては、観光庁の宿泊旅行統計調査のページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>を御覧ください。

《問い合わせ先》

東北運輸局 観光部国際観光課 中島・渡邊
TEL:022-791-7510 FAX:022-791-7538

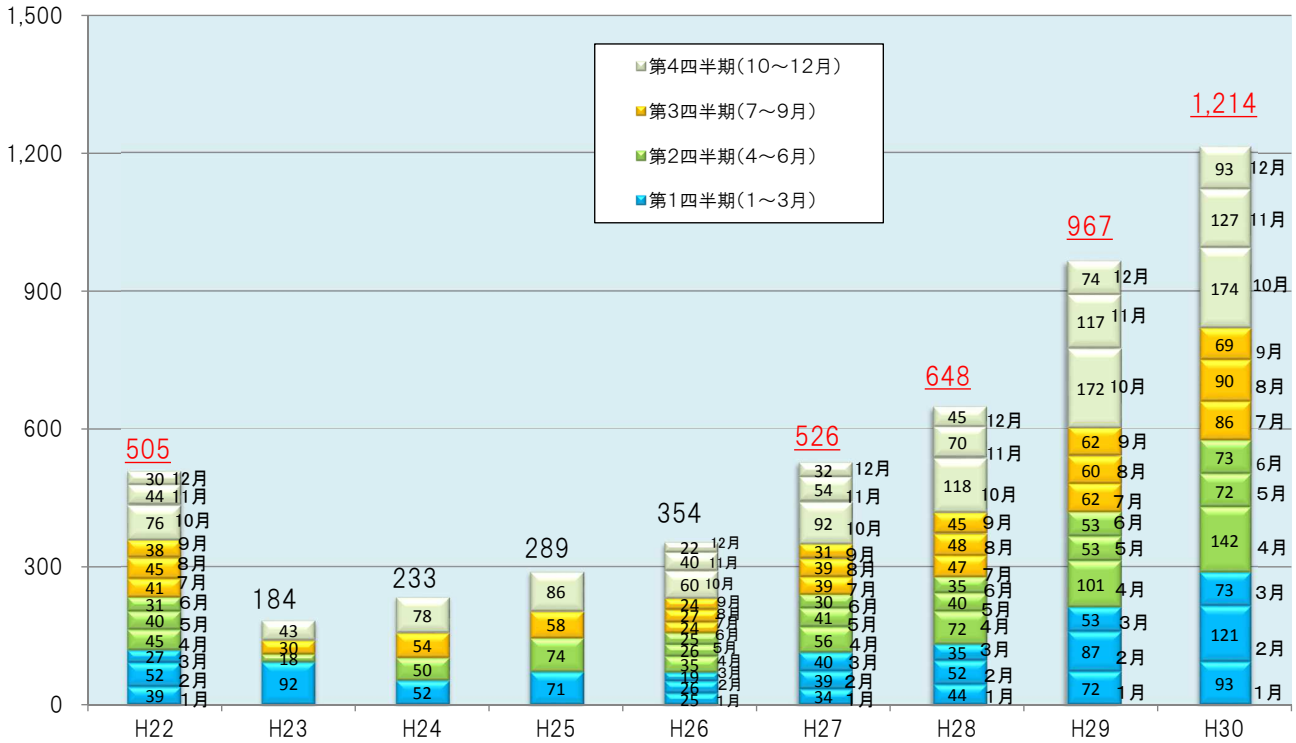
東北運輸局管内の外国人宿泊者数の推移



○平成29年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成28年の49%増となった。

○平成30年の外国人延べ宿泊数の合計値は、平成29年から26%増加した。

千人泊 ○平成22年～30年(1～12月) 東北運輸局管内の外国人延べ宿泊人数(月別)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値。(出典:観光庁宿泊旅行統計)

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その1)



(人泊)

国・地域	平成29年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	平成30年12月の前年同月比			平成30年1月～12月の前年同期比			平成30年12月の平成22年同月比			平成30年1月～12月の平成22年同期比		
	平成29年	平成30年	伸率(%)	平成29年	平成30年	伸率(%)	平成22年	平成30年	伸率(%)	平成22年	平成30年	伸率(%)
総数	73,660	93,180	27	966,830	1,214,390	26	29,540	93,180	215	505,390	1,214,390	140
韓国	6,610	6,590	-0	79,090	81,880	4	6,350	6,590	4	125,090	81,880	-35
中国	14,690	16,260	11	160,150	192,250	20	2,220	16,260	632	43,780	192,250	339
香港	4,370	7,660	75	55,780	72,470	30	4,990	7,660	54	65,290	72,470	11
台湾	27,330	35,530	30	396,750	506,140	28	5,880	35,530	504	134,550	506,140	276
シンガポール	1,840	2,740	49	11,020	19,090	73	1,280	2,740	114	9,040	19,090	111
タイ	3,110	5,050	62	44,510	62,720	41	710	5,050	611	7,840	62,720	700
マレーシア	590	1,360	131	4,040	7,590	88	120	1,360	1,033	2,130	7,590	256
ベトナム	430	650	51	6,670	13,200	98						
アメリカ	3,310	3,280	-1	63,590	60,520	-5	1,810	3,280	81	37,640	60,520	61
オーストラリア	1,410	1,800	28	17,240	23,570	37	640	1,800	181	4,120	23,570	472
その他	9,970	12,260	23	127,990	174,960	37	5,540	12,910	133	75,910	188,160	148

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値

※ベトナムは平成25年より計測開始のため平成22年時とのデータ比較は行っていない

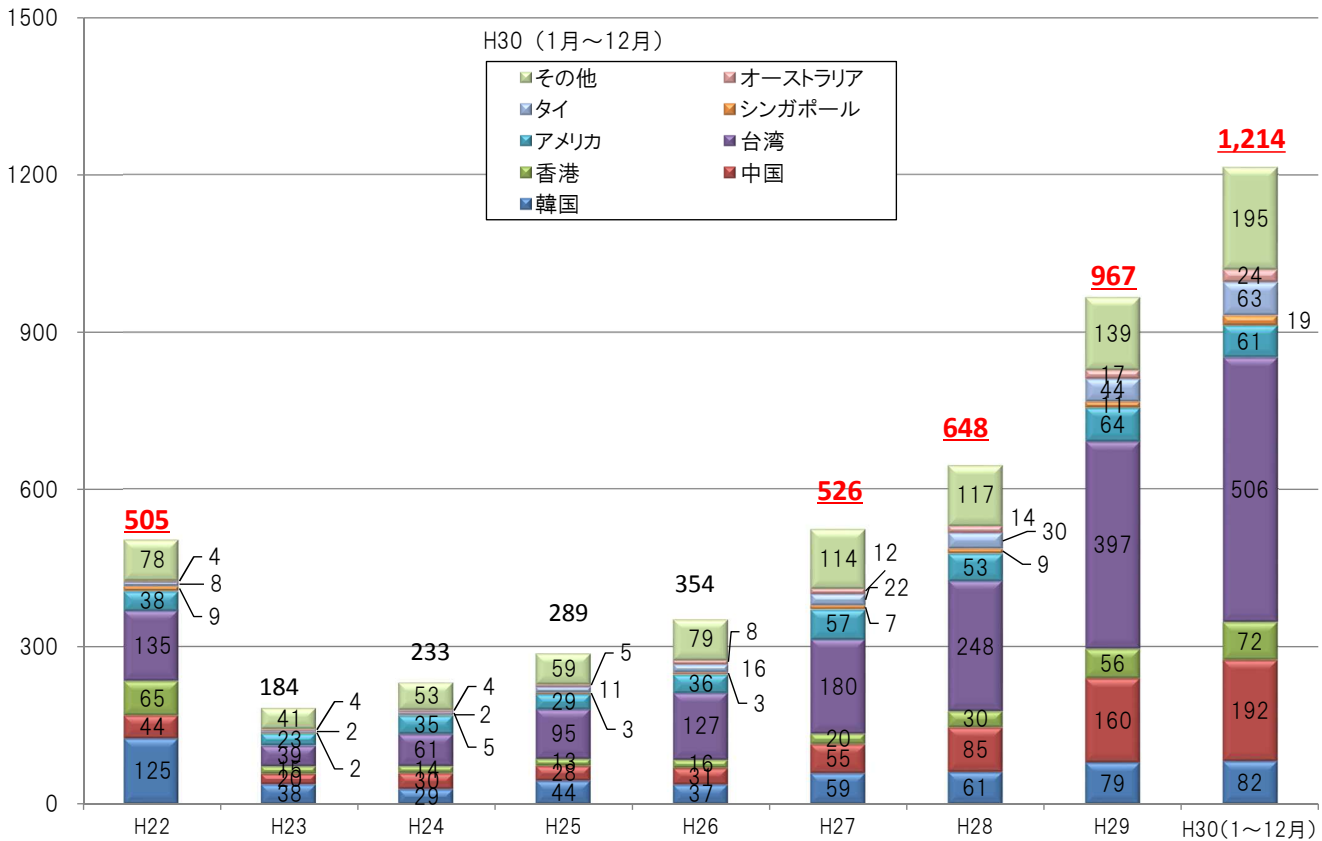
(出典:観光庁宿泊旅行統計)

東北運輸局管内の市場別外国人宿泊者数(その2)



千人泊

○平成22年～30年 東北運輸局管内の市場別外国人延べ宿泊人数



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その1)



○宮城県の12月の増加要因は、スキー等冬季スポーツ目的の宿泊増等の影響による。
○福島県の12月の増加要因は、SNSのPR等による台湾・タイからの宿泊者数増等の影響による。

(人泊)

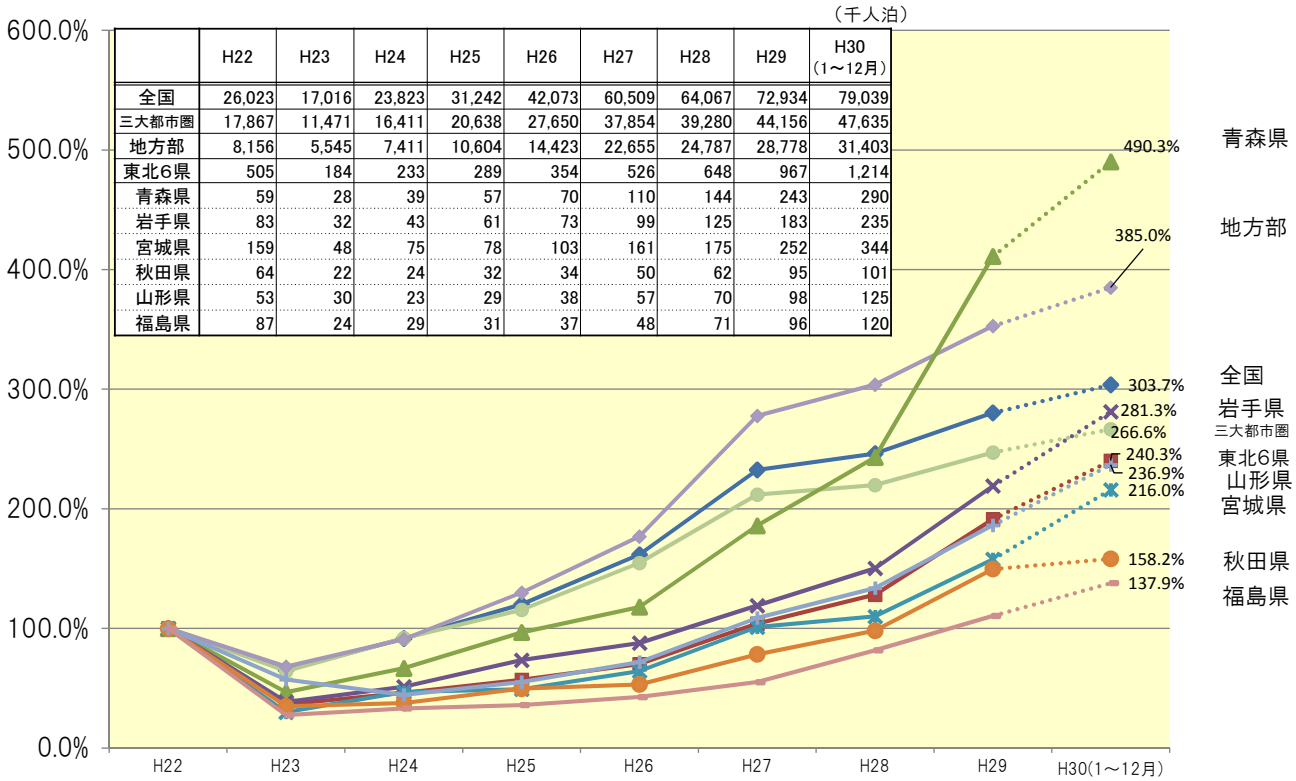
県	平成29年との比較						平成22年(震災前)との比較					
	平成30年12月の前年同月比			平成30年1月～12月の前年同期比			平成30年12月の平成22年同月比			平成30年1月～12月の平成22年同期比		
	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成29年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)	平成22年	平成30年	伸率 (%)
全国	6,185,720	6,788,410	10	72,933,660	79,038,520	8	1,981,440	6,788,410	243	26,023,000	79,038,520	204
東北6県	73,660	93,180	27	966,830	1,214,390	26	29,540	93,180	215	505,390	1,214,390	140
青森県	17,990	14,580	-19	242,990	289,750	19	3,760	14,580	288	59,100	289,750	390
岩手県	13,790	19,390	41	182,800	234,750	28	4,280	19,390	353	83,440	234,750	181
宮城県	20,940	30,870	47	251,590	344,420	37	10,210	30,870	202	159,490	344,420	116
秋田県	5,940	6,360	7	95,130	100,560	6	3,040	6,360	109	63,570	100,560	58
山形県	10,700	14,160	32	98,040	124,660	27	4,340	14,160	226	52,630	124,660	137
福島県	4,300	7,820	82	96,280	120,250	25	3,910	7,820	100	87,170	120,250	38

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その2)

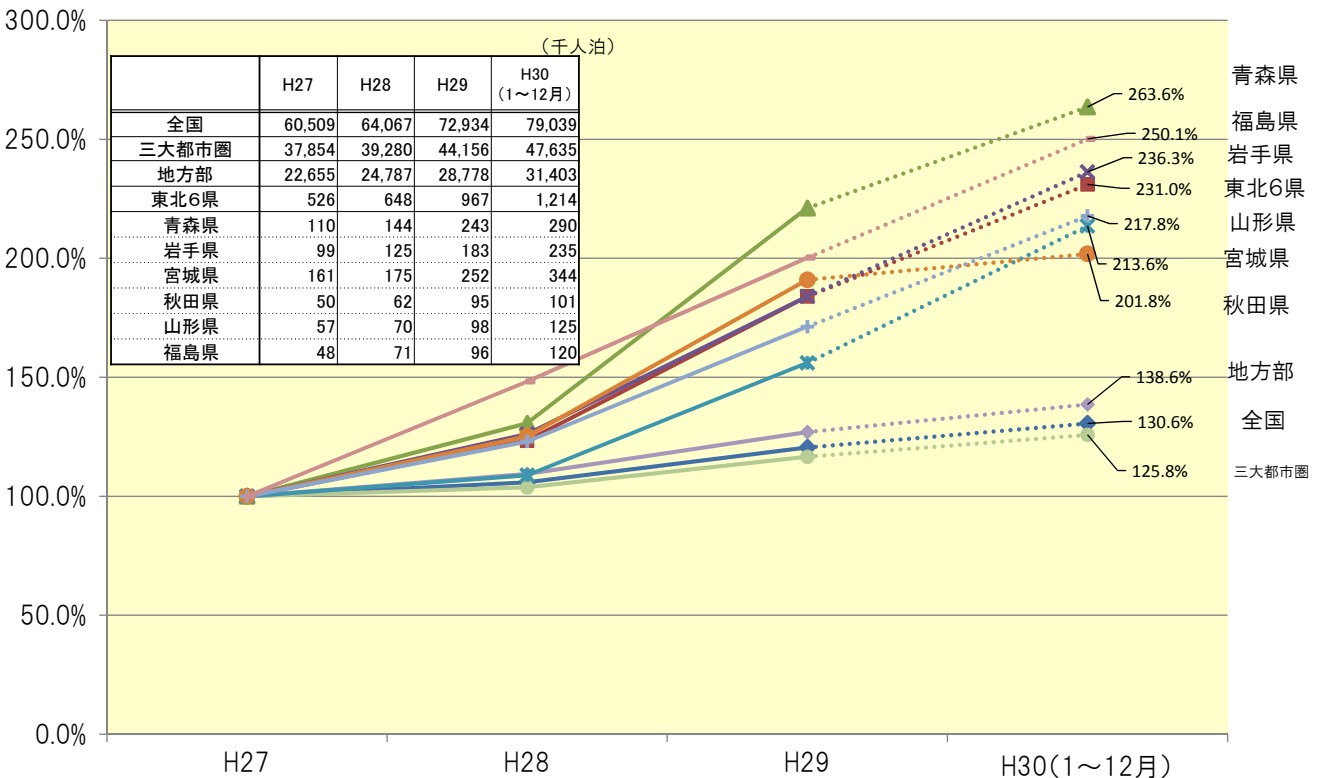


○各県へ来訪した外国人宿泊者数の推移 (平成22年を100とした場合の指数)

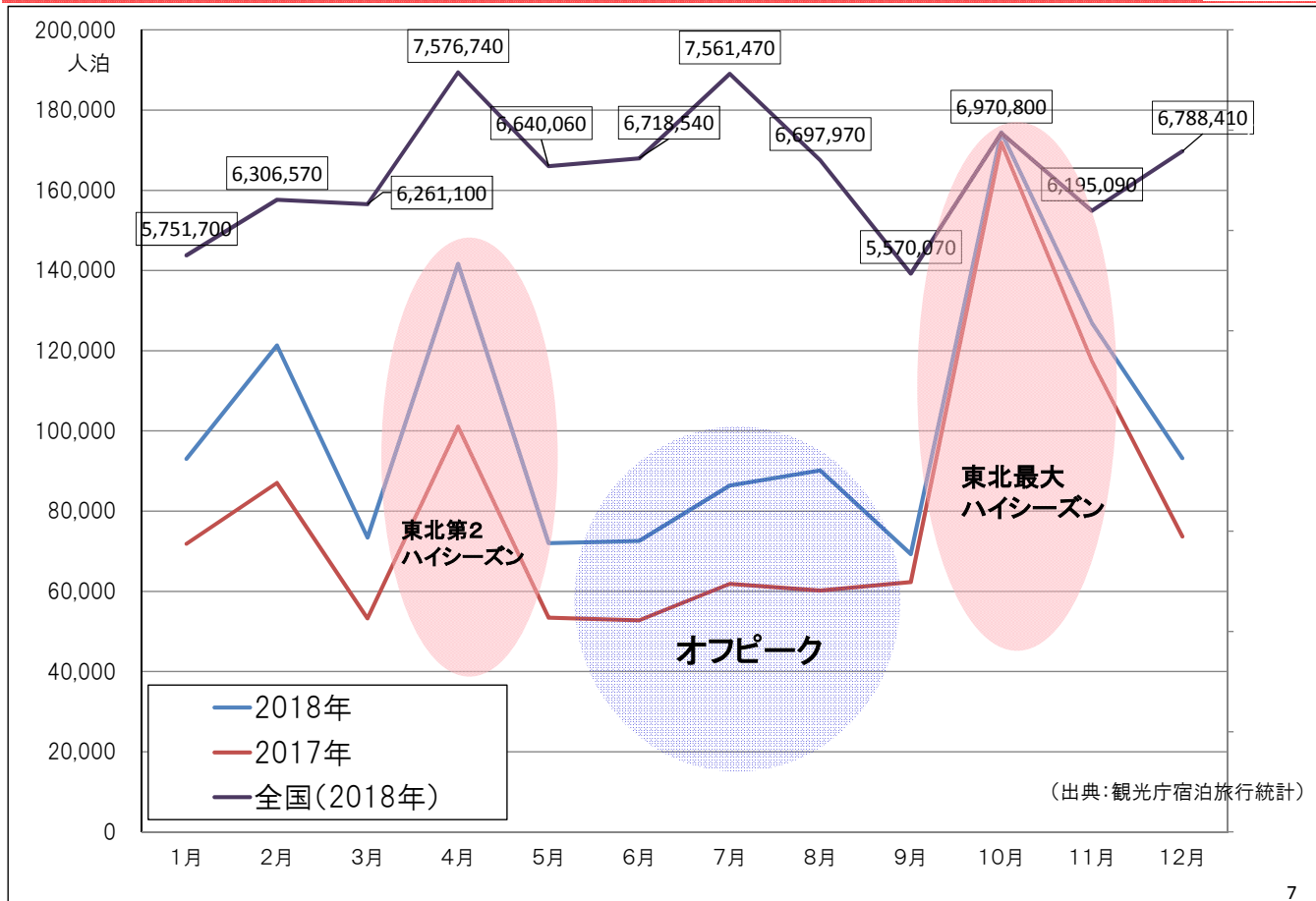


※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。
 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)
 ※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。

東北運輸局管内の各県別外国人宿泊者数(その3)



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。
 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)
 ※三大都市圏とは、「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の8都府県をいう。地方部とは、三大都市圏以外の道県をいう。
 ※「明日の日本を支える観光ビジョン」において、東北6県の外国人宿泊者数を2020年150万人泊(2015年の3倍)にすることが掲げられている。



地方ブロック別外国人延べ宿泊者数前年比伸び率

順位	地方ブロック名	H29確定値 (人泊)	H30速報値 (人泊)	増減率(%)	全国における各地方 のシェア率(%)
1	東北	966,850	1,214,390	25.6	1.5
2	北陸	2,185,470	2,575,960	17.9	3.3
3	中国	1,454,110	1,693,840	16.5	2.1
4	中部	4,996,200	5,757,930	15.2	7.3
5	関東	27,060,980	29,928,030	10.6	37.9
6	四国	690,120	759,420	10.0	1.0
7	沖縄	4,058,380	4,287,120	5.6	5.4
8	九州	6,600,100	6,947,820	5.3	8.8
9	近畿	17,655,650	18,386,560	4.1	23.3
10	北海道	7,265,810	7,487,400	3.0	9.5

市場別東北運輸局管内外国人延べ宿泊者数(上位10市場)



順位	市場別	H29確定値 (人泊)	H30速報値 (人泊)	増減(%)	東北における各市場のシェア率(%)
1	台湾	396,750	506,140	27.6	41.7
2	中国	160,150	192,250	20.0	15.8
3	韓国	79,090	81,880	3.5	6.7
4	香港	55,780	72,470	29.9	6.0
5	タイ	44,510	62,720	40.9	5.2
6	アメリカ	63,590	60,520	-4.8	5.0
7	オーストラリア	17,240	23,570	36.7	1.9
8	シンガポール	11,020	19,090	73.2	1.6
9	ベトナム	6,670	13,200	97.9	1.1
10	イギリス	7,100	11,100	56.3	0.9

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。

(出典:観光庁宿泊旅行統計)

9

各県毎外国人延べ宿泊者数前年比伸び率



順位	県名	伸び率(%)	H29年確定値(人泊)	H30年速報値(人泊)
1	宮城県	37	251,590	344,420
2	島根県	34	44,180	59,020
3	山梨県	31	1,284,080	1,688,110
4	新潟県	29	214,870	277,370
5	愛媛県	29	160,060	206,310
6	岩手県	28	182,800	234,750
7	山形県	27	98,040	124,660
8	福島県	25	96,280	120,250
9	宮崎県	23	249,390	307,560
10	福井県	22	53,800	65,550
11	熊本県	22	728,720	887,850
12	広島県	21	793,690	963,410
13	静岡県	21	1,336,020	1,610,880
14	長野県	20	995,670	1,199,060
15	青森県	19	242,990	289,750
⋮				
30	秋田県	6	95,130	100,560

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。

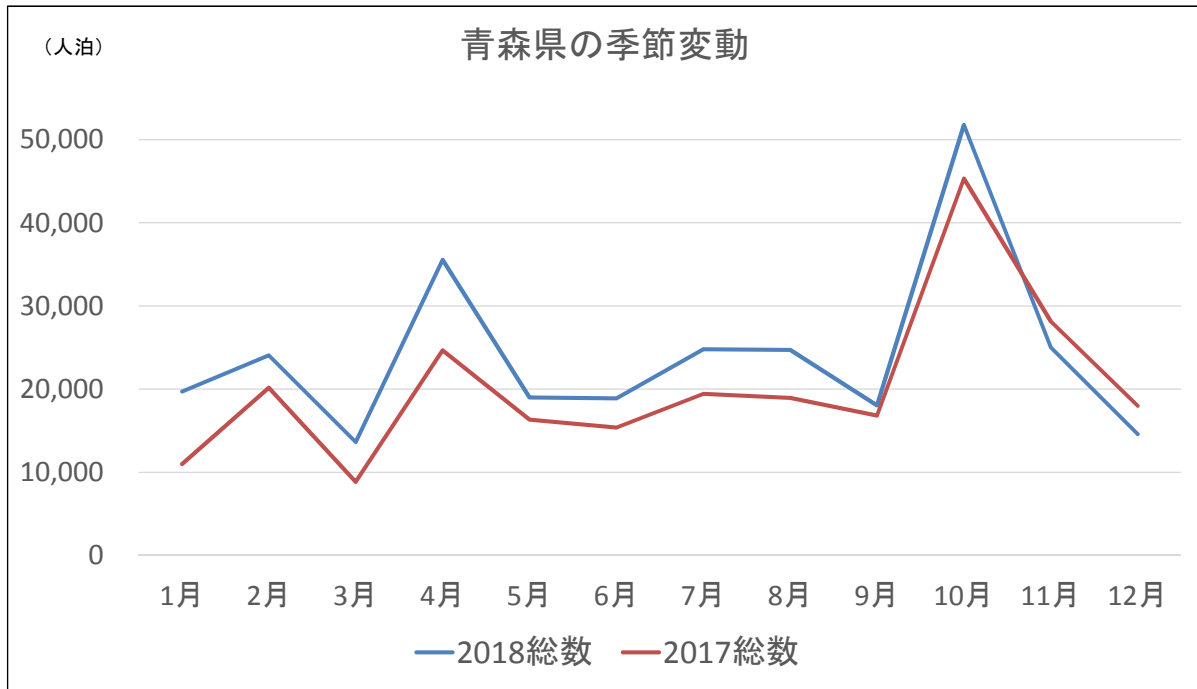
(出典:観光庁宿泊旅行統計)

10

青森県の月別外国人宿泊者数(2018年)



- 2018年における青森県の外国人延べ宿泊者数は289,750人泊となり、前年に比べ19%増加した。
- 月別では1月が最も増加しており、この要因としては台湾チャーター便の運行や韓国定期便増等が考えられる。
- 市場別ではシンガポールの伸びが順調であり、この要因として全国的な訪日客の増加や春の桜や秋の紅葉といった東北ならではの風景を求めての宿泊増等が考えられる。



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

青森県の月別外国人宿泊者数(2018年)



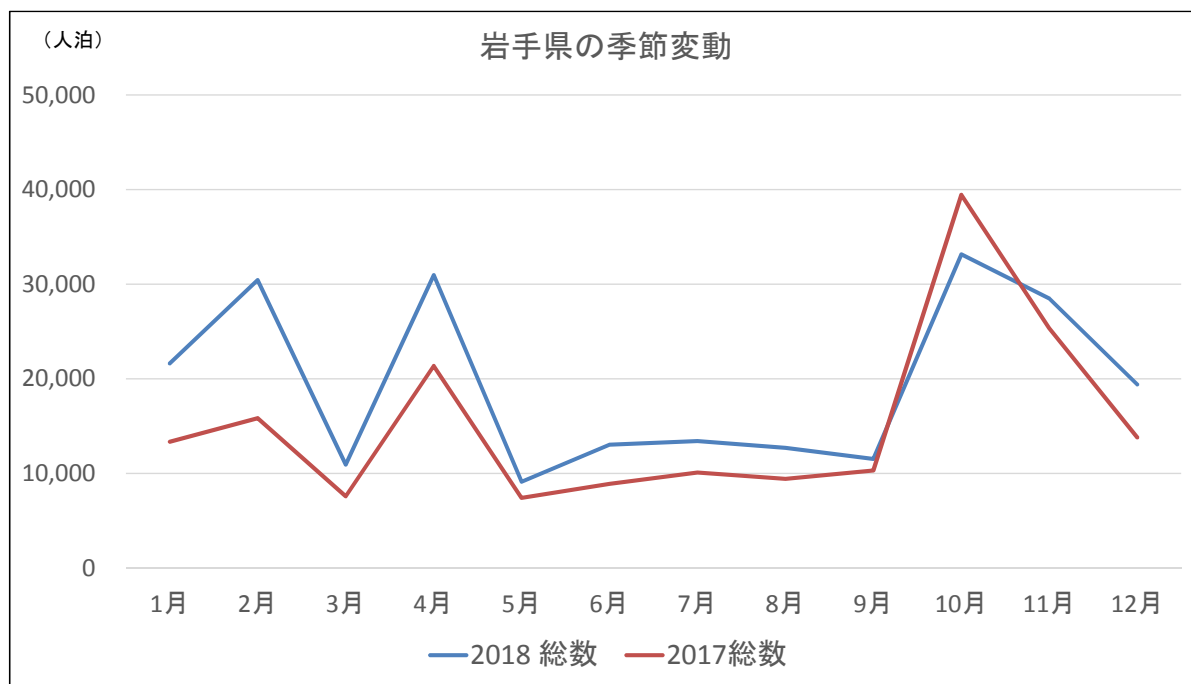
	総数	韓国	中国	香港	台湾	アメリカ	ベトナム	シンガポール	タイ	マレーシア	豪州
年間(人泊)	289,750	37,300	71,530	23,770	92,540	20,440	360	5,040	8,820	2,150	4,450
年間伸び率(%)	19	22	11	43	14	5	112	89	17	195	59
1月	19,710	3,940	5,860	760	4,530	1,760	10	80	350	60	720
2月	24,060	3,740	5,900	1,720	7,320	1,710	40	260	530	110	630
3月	13,630	2,450	4,240	620	3,370	1,040	0	160	290	40	120
4月	35,550	2,660	9,160	3,560	11,440	3,280	0	540	1,480	310	670
5月	18,990	2,440	6,050	1,070	4,410	2,280	20	280	320	290	360
6月	18,900	3,030	6,030	1,200	4,380	2,100	50	250	190	180	130
7月	24,790	3,590	7,370	1,550	7,370	1,740	50	210	310	70	180
8月	24,720	4,650	7,240	1,770	6,320	1,530	30	200	260	140	220
9月	18,040	2,920	5,280	1,440	4,240	1,250	30	200	310	100	260
10月	51,760	3,260	6,930	6,020	24,320	2,020	10	1,830	3,400	240	500
11月	25,020	1,980	3,760	2,390	11,890	990	110	520	810	290	270
12月	14,580	2,640	3,710	1,670	2,950	740	10	510	570	320	390

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

岩手県の月別外国人宿泊者数(2018年)



- 2018年における岩手県の外国人延べ宿泊者数は234,750人泊となり、前年に比べ28%増加した。
- 月別では1～2月の伸びが特に好調であり、この要因としては台湾、中国等からのスキー客増加等が考えられる。
- 市場別では韓国・中国の伸びが順調であり、この要因としてはスキー等冬季スポーツ目的の宿泊増や東北周遊の増加等が考えられる。



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

岩手県の月別外国人宿泊者数(2018年)



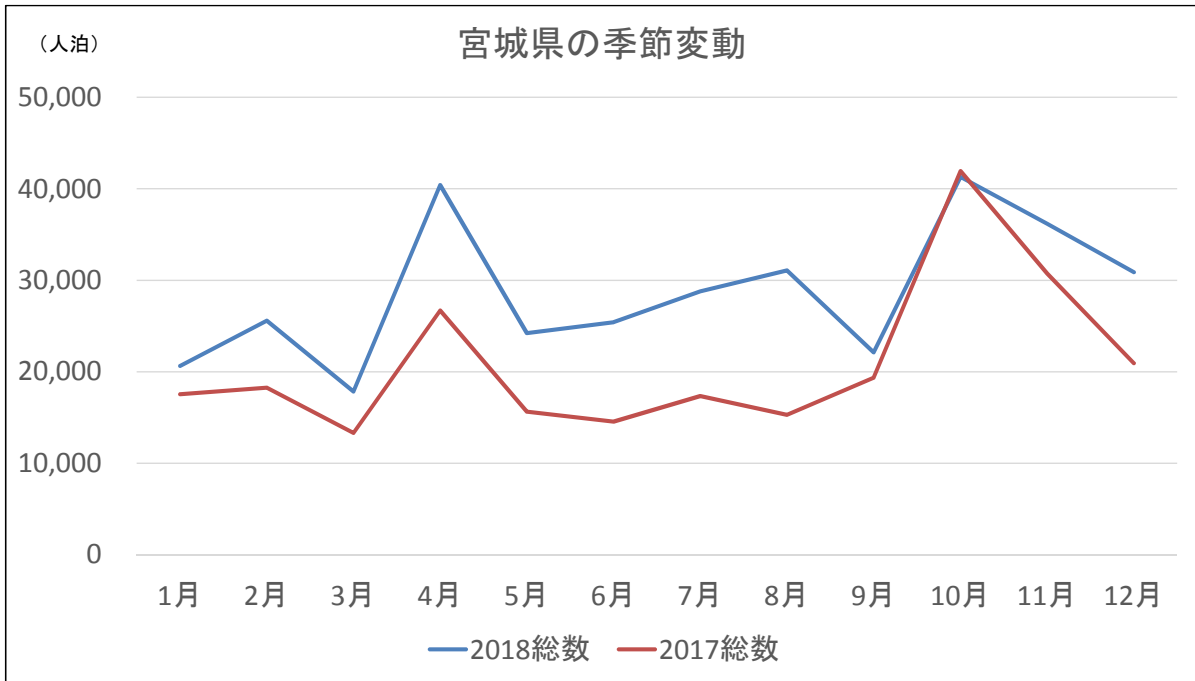
	総数	韓国	中国	香港	台湾	アメリカ	ベトナム	シンガポール	タイ	マレーシア	豪州
年間(人泊)	234,750	11,880	29,910	14,750	137,390	6,030	1,510	3,000	6,930	1,070	5,140
年間伸び率(%)	28	43	43	10	27	5	51	69	26	84	36
1月	21,620	1,400	4,330	1,030	10,560	330	130	430	350	20	1,630
2月	30,440	2,050	5,640	2,120	15,780	650	10	160	430	110	1,580
3月	10,930	740	610	500	7,400	270	80	70	150	40	130
4月	30,950	730	3,280	2,600	18,430	760	70	440	2,260	220	330
5月	9,100	520	1,060	450	4,710	770	80	70	390	30	110
6月	13,040	380	1,710	490	8,090	370	130	130	110	110	50
7月	13,420	1,630	2,150	720	6,560	650	150	100	170	50	100
8月	12,690	2,100	1,760	740	5,540	400	200	120	90	40	170
9月	11,520	470	960	550	7,320	400	350	100	80	70	80
10月	33,160	650	2,400	2,180	21,950	730	170	680	1,480	80	380
11月	28,490	460	1,930	1,170	22,190	350	90	260	530	210	60
12月	19,390	750	4,080	2,200	8,860	350	50	440	890	90	520

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

宮城県の月別外国人宿泊者数(2018年)



○2018年における宮城県の外国人延べ宿泊者数は344,420人泊となり、前年に比べ37%増加した。
 ○月別では8月が最も増加しており、この要因としては台湾直行便の知名度向上や国際会議の開催等が考えられる。
 ○市場別では台湾・タイの伸びが順調であり、この要因としては直行便の増加や認知度の向上等が考えられる。



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

宮城県の月別外国人宿泊者数(2018年)



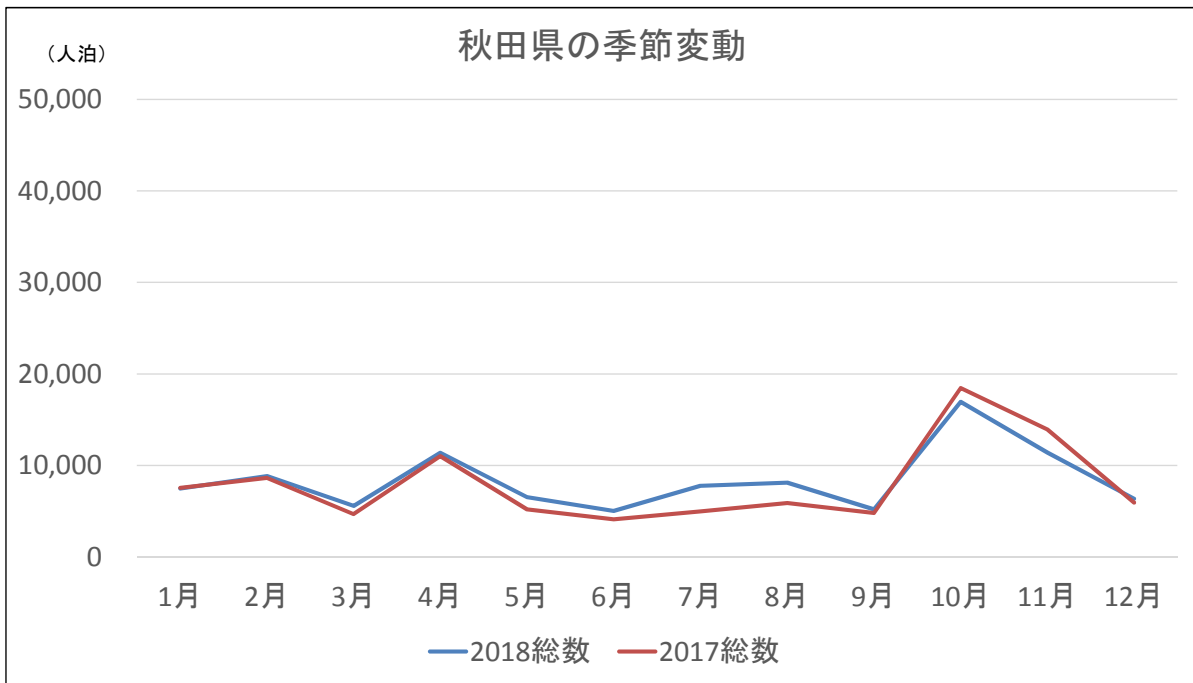
	総数	韓国	中国	香港	台湾	アメリカ	ベトナム	シンガポール	タイ	マレーシア	豪州
年間(人泊)	344,420	11,480	49,530	14,350	141,170	18,240	1,160	4,440	22,280	1,650	4,890
年間伸び率(%)	37	-6	13	49	54	-4	-15	54	56	27	29
1月	20,630	790	3,030	860	10,020	920	50	190	1,200	100	220
2月	25,580	650	3,170	1,010	14,970	710	70	160	1,300	170	280
3月	17,850	670	2,700	1,450	5,670	1,020	170	140	1,380	110	180
4月	40,400	740	5,470	1,980	15,780	2,100	120	490	6,340	160	830
5月	24,230	1,070	3,580	820	8,530	1,940	50	340	1,560	100	550
6月	25,410	750	3,830	890	8,900	2,790	50	210	770	160	540
7月	28,770	1,140	4,130	700	11,120	1,350	140	190	930	100	370
8月	31,070	1,110	5,110	1,180	11,690	1,750	110	380	740	140	340
9月	22,130	1,280	5,220	830	7,020	1,220	50	260	510	60	350
10月	41,300	1,020	4,560	1,560	18,720	1,680	160	560	3,470	140	510
11月	36,180	1,090	4,470	1,290	16,330	1,430	50	750	2,380	250	360
12月	30,870	1,170	4,260	1,780	12,420	1,330	140	770	1,700	160	360

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

秋田県の月別外国人宿泊者数(2018年)



- 2018年における秋田県の外国人延べ宿泊者数は100,560人泊となり、前年に比べ6%増加した。
- 月別では7月が最も増加しており、この要因としては東北周遊の増加やスポーツの国際大会の開催等が考えられる。
- 市場別では中国の伸びが順調であり、この要因としては青森-天津便の運行開始による東北周遊増等が考えられる。



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

秋田県の月別外国人宿泊者数(2018年)

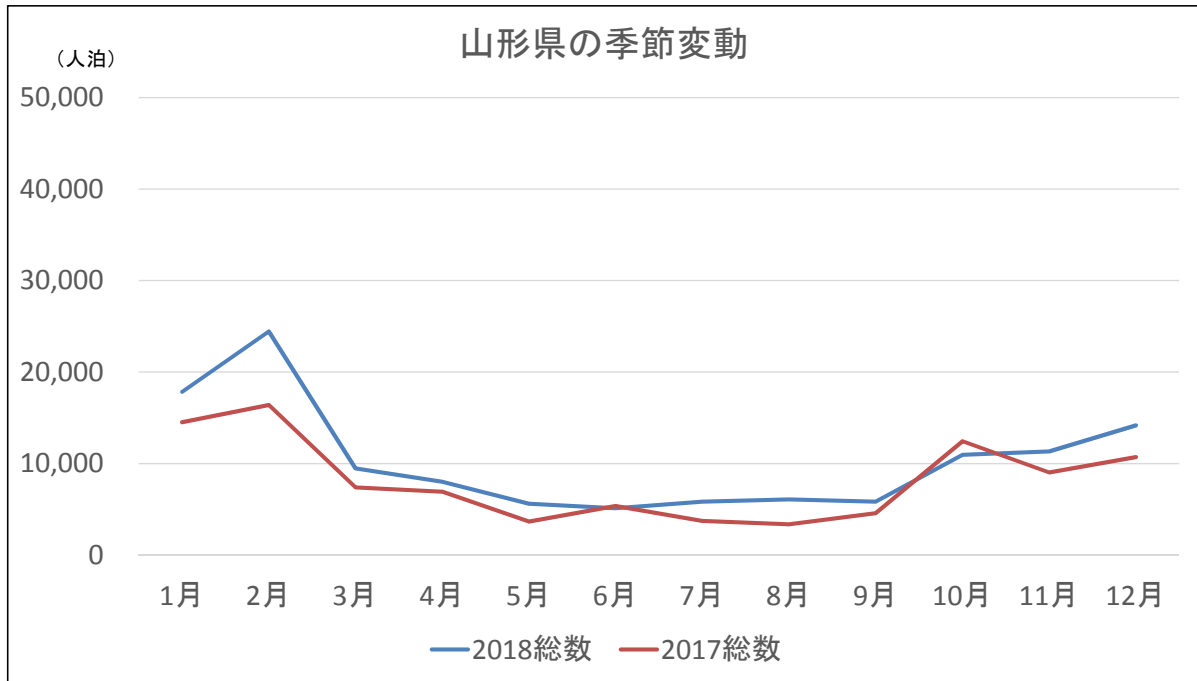


	総数	韓国	中国	香港	台湾	アメリカ	ベトナム	シンガポール	タイ	マレーシア	豪州
年間(人泊)	100,560	7,300	10,700	6,770	43,370	5,170	1,120	2,080	3,490	510	1,930
年間伸び率(%)	6	-40	27	-1	2	10	367	75	-14	24	16
1月	7,470	1,860	310	420	3,360	180	10	50	430	40	80
2月	8,830	1,180	670	680	3,400	310	0	160	340	60	190
3月	5,570	550	500	210	2,050	390	10	80	200	0	120
4月	11,380	370	1,530	850	4,850	570	240	230	480	70	200
5月	6,540	440	540	440	2,030	500	260	190	170	80	250
6月	5,030	230	560	220	1,800	350	150	90	160	30	100
7月	7,760	420	980	430	2,710	560	140	40	130	20	240
8月	8,110	490	1,480	470	3,000	410	130	80	110	10	110
9月	5,180	410	820	260	1,800	360	120	110	200	20	120
10月	16,940	560	1,750	1,510	8,620	800	10	660	740	80	250
11月	11,390	240	890	870	7,070	440	40	180	220	50	80
12月	6,360	550	670	410	2,680	300	10	210	310	50	190

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

山形県の月別外国人宿泊者数(2018年)

- 2018年における山形県の外国人延べ宿泊者数は124,660人泊となり、前年に比べ27%増加した。
- 月別では8月が最も増加しており、この要因としては国際会議の開催等が考えられる。
- 市場別ではタイの伸びが順調であり、この要因としてはスキーや樹氷といった冬のアクティビティを目的とした宿泊者の増加等が考えられる。



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

山形県の月別外国人宿泊者数(2018年)

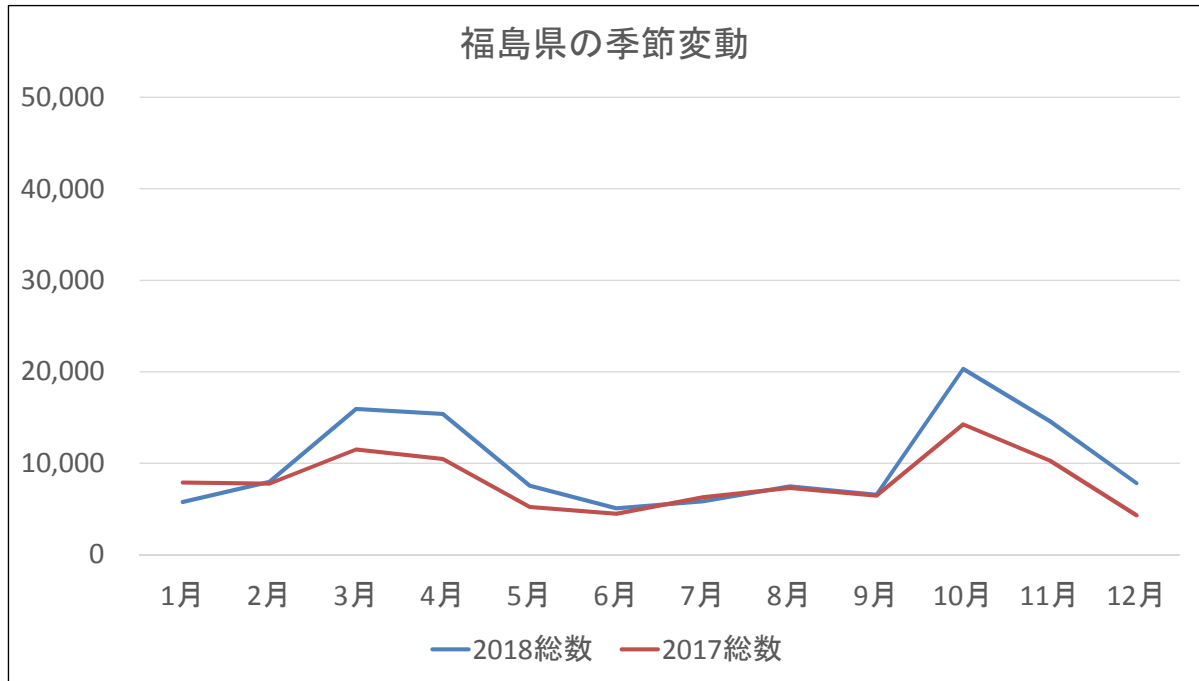
	総数	韓国	中国	香港	台湾	アメリカ	ベトナム	シンガポール	タイ	マレーシア	豪州
年間(人泊)	124,660	9,320	13,740	9,620	57,480	4,800	500	3,360	6,120	1,470	3,520
年間伸び率 (%)	27	-13	40	25	27	-11	25	90	79	116	72
1月	17,830	1,540	1,560	1,640	9,400	460	60	180	740	140	980
2月	24,430	1,140	2,290	1,810	13,850	520	60	450	1,720	310	1,020
3月	9,470	860	860	760	4,550	410	60	260	530	50	330
4月	8,020	560	920	630	3,530	300	0	570	630	70	110
5月	5,620	460	650	440	1,730	550	40	160	170	30	230
6月	5,110	540	810	300	1,430	410	20	70	170	70	70
7月	5,830	300	780	340	1,800	440	0	110	100	50	120
8月	6,070	670	1,090	380	1,390	350	30	160	70	60	70
9月	5,840	960	750	330	1,070	300	10	160	170	10	130
10月	10,960	770	1,010	990	5,030	500	80	470	690	90	110
11月	11,320	540	1,100	570	7,100	310	30	160	320	100	100
12月	14,160	980	1,920	1,430	6,600	250	110	610	810	490	250

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

福島県の月別外国人宿泊者数(2018年)



- 2018年における福島県の外国人延べ宿泊者数は120,250人泊となり、前年に比べ25%増加した。
- 月別では10～11月の伸びが特に好調であり、この要因としてはSNSによる紅葉のPRや国際会議の開催等が考えられる。
- 市場別ではベトナム・タイの伸びが順調であり、この要因としてはチャーター便の増加やSNSによるPR等が考えられる。



※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)

福島県の月別外国人宿泊者数(2018年)



	総数	韓国	中国	香港	台湾	アメリカ	ベトナム	シンガポール	タイ	マレーシア	豪州
年間	120,250	4,600	16,830	3,210	34,200	5,830	8,550	1,170	15,080	740	3,640
年間伸び率 (%)	25	-11	30	117	21	-37	144	58	55	106	17
1月	5,770	250	1,140	130	1,200	370	300	40	320	20	390
2月	7,960	190	1,190	680	2,400	220	700	40	700	10	470
3月	15,930	370	1,690	160	3,410	580	2,630	80	3,380	20	1,510
4月	15,380	380	1,710	180	2,950	650	2,190	160	3,830	200	210
5月	7,540	270	1,730	130	1,230	410	210	40	640	40	160
6月	5,070	180	810	490	1,180	490	50	60	130	10	60
7月	5,830	320	830	160	2,010	540	120	10	240	0	50
8月	7,470	660	1,420	100	1,800	420	610	60	240	20	90
9月	6,570	400	1,490	140	1,150	550	60	130	310	20	110
10月	20,310	610	1,560	500	8,790	600	950	260	3,010	70	150
11月	14,600	470	1,640	370	6,060	690	400	90	1,510	80	350
12月	7,820	500	1,620	170	2,020	310	330	200	770	250	90

※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成30年1月以降は月ごとの第2次速報値 (出典:観光庁宿泊旅行統計)